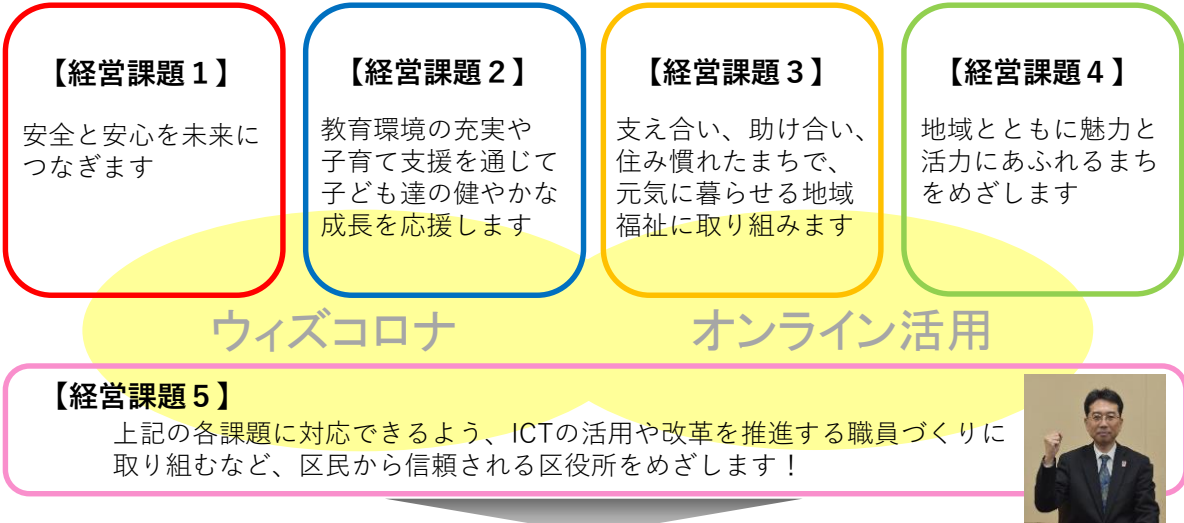


令和4年度
阿倍野区運営方針について
【概要版】

令和4年度阿倍野区運営方針の構成



誰もが住みたい、住み続けたいまち「あべの」の実現に向け取り組みます！！

具体的取組一覧

経営課題1 安全と安心を未来につなぐまち

- 1-1 誰もが安心できる災害に強いまちづくりの推進
 - 1-1-1 区防災事業(区民の防災力向上)
 - 1-1-2 区防災事業(地域の防災力向上)
 - 1-1-3 区防災事業(若年層の防災力向上)
- 1-2 みんなで犯罪や交通事故を防ぐまちづくりの推進
 - 1-2-1 防犯に関する取組み
 - 1-2-2 交通安全に関する取組み
 - 1-2-3 放置自転車に関する取組み

経営課題2 子ども・青少年が安心して教育を受け、成長できるまち

- 2-1 ICTを効果的に取り入れた学校教育の推進
 - 2-1-1 学校園の取組み支援
 - 2-1-2 学力・体力等の向上支援
 - 2-1-3 不登校児などの相談支援事業
- 2-2 子育てしやすく、すべての子ども・青少年が健やかに育つ環境づくり
 - 2-2-1 子育て支援事業
 - 2-2-2 児童虐待防止対策の促進
 - 2-2-3 妊娠期から子育て期までの切れ目ない相談支援

経営課題3 誰もが自分らしく幸せに暮らし続けられるまち

- 3-1 みんなで支えあう地域づくりと支援体制の充実
 - 3-1-1 みんなで支えあう地域づくり
 - 3-1-2 受けとめる相談支援体制の充実
 - 3-1-3 地域福祉計画の推進
- 3-2 地域ぐるみで、いつまでも元気に暮らせる健康づくり
 - 3-2-1 区民との協働による阿倍野区健康づくり推進事業
 - 3-2-2 地域に密着した食育の推進

追加

経営課題4 魅力と活力にあふれるまち

- 4-1 地域の自主的なまちづくりの活動支援・促進
 - 4-1-1 人と人とのつながりづくりの推進
 - 4-1-2 地域活動協議会活動支援事業
 - 4-1-3 新たな地域コミュニティ支援事業
- 4-2 誰もが自慢したくなる魅力あるまちづくり
 - 4-2-1 あべのブランド・魅力向上への取組み
 - 4-2-2 あべの筋の魅力ある街づくり

経営課題5 区民から信頼される区役所づくり

- 5-1 区民ニーズの的確な把握と区政情報の効果的な発信
 - 5-1-1 区民ニーズの的確な把握と区政会議の運営
 - 5-1-2 区政情報の効果的な発信
- 5-2 区民サービスのさらなる向上
 - 5-2-1 行政手続きのオンライン化と窓口対応の改善
 - 5-2-2 改革を推進する職員づくり

〈参考〉区政会議意見
・経営課題3に「地域福祉計画の推進」の項目を追加し、
内容も充実してほしい。

具体的取組の表の見方

経営課題● ○○○○○○○○○○ 戦略●-● ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	
具体的取組●-○-● ○○○○○○○○○○○○○○○○○○	
【中期的な取組みの方向性を記載しています。】	
令和4年度 of 取組内容 (予算額 ●●●千円)	
【令和4年度の主な取組みや重点的に取り組んでいく内容を記載しています。】	
【取組内容に関係する写真等を掲載しています。】	
目標(プロセス指標)	目標値
【令和4年度の取組みにより、めざす指標を示しています。】	○○%以上



具体的取組1-1-1 区防災事業(区民の防災力向上)



区民一人ひとりが家庭内備蓄など日ごろの備えに加え、新型コロナウイルス感染症などの環境の変化に応じた避難の方法などの災害への備えについて家族で話し合えるきっかけづくりとなるよう情報発信を行います。

令和4年度の取組内容 (予算額 2,495千円)

- 新型コロナウイルス感染症など環境の変化に応じた避難の方法や日ごろの備えなどの防災情報を「我が家の防災プランnavi」により周知
少人数でも対応できるDVD等も活用した出前講座等防災研修の実施
- マンションの防災対策について啓発し、研修会や防災計画策定に向けた取組みを支援
- 防災フェアを日曜開庁に合わせて開催し、災害への備えや対応など、防災意識の向上を推進
- 防災週間に合わせて備蓄物資の展示など防災対策の周知を推進



〈参考〉区政会議意見
・コロナ禍での防災対策に取り組むとともに、訓練や研修は少人数で実施してほしい。
・引き続き啓発活動に力を入れてほしい。



高層住宅防災勉強会

目標(プロセス指標)	目標値
災害時に対する日ごろの備えについて家族で話し合っている区民の割合	50%以上

具体的取組1-2-2 交通安全に関する取組み



地域や警察等関係機関と連携し、出前講座の実施や各種の広報媒体を使った啓発など、区民の安全を守る取組みを進めるとともに、時節、対象に応じた啓発を行います。

令和4年度の取組内容 (予算額 609千円)

- これまでの「通学路安全プログラム」に加え、区として、建設局、警察を含めた通学路の安全確認とその対策を検討するために新たに立ち上げた「阿倍野区通学路安全対策会議」により、危険箇所の洗い出しや対応策の検討
- 全国交通安全運動期間に「交通事故をなくす運動」阿倍野区推進本部による推進大会(街頭啓発等)の実施
- 阿倍野区身体障害者団体協議会との街頭啓発活動の実施
- 幼稚園児、小学校児童を対象とした交通安全教室、地域住民等を対象とした交通安全出前講座の実施
- 区役所職員と警察が連携して作成し、全小学校へ配付した交通安全啓発DVDを用いて、小学校での交通安全教育を依頼

〈参考〉区政会議意見
・千葉県で下校中の児童の列に車が突っ込むという悲惨な事故があったので、子どもの登下校時の見守り体制をチェックし、足りないところがないかを確認し整備してほしい。



交通安全教室



目標(プロセス指標)	目標値
区役所が警察等と連携して実施する交通安全教育等の取組みにより、区民の交通ルール・マナーに関する意識及び理解が向上したと感じる区民の割合	60%以上

経営課題2 子ども・青少年が安心して教育を受け、成長できるまち 戦略2-1 ICTを効果的に取り入れた学校教育の推進

具体的取組2-1-2 学力・体力等の向上支援



小中学校の蓄積・特色を活かした、さらなる学力・体力の向上を支援します。
すべての子どもがそれぞれの夢を実現するために、たくましくチャレンジできるようサポートします。

令和4年度の取組内容（予算額 5,315千円）

- 英語ネイティブスピーカーに触れる機会を各小学校に提供し、英語力の向上及び異文化への理解を促進
英語学習の成果発表の場をオンライン形式も取り入れて提供することにより、英語学習の意欲向上
- 各小学校に運動指導員を派遣して運動技術指導を行うことで、子どもの運動に対する苦手意識を克服させ、また指導を通じて運動の楽しさを伝達
- 区内の中学生を対象として、民間事業者を活用した課外学習の場を設置し、子どもの習熟度に応じた学力向上及び学習習慣の形成
- 各小学校への音楽家派遣を拡充し、身近な曲目によるクラシック音楽を鑑賞させることで、子どもに音楽・芸術への興味をもたせ、感性豊かな人材の育成

〈参考〉区政会議、教育会議意見

- ・学力・英語力の向上は重要。同様に体力の向上も重要であり、運動への興味・関心を高める取組みには賛成。
- ・ICT教育を進めるにあたり、ソフト面でのサポートもお願いしたい。
- ・芸術分野も視野に入れ、感性を磨く情操教育の取組みを期待している。



目標(プロセス指標)	目標値
①「英語に対する子どものチャレンジがサポートされている」と感じる、事業に参加した児童・生徒の保護者の割合 ②「指導を受けた種目のコツ(大事なポイント)がわかった」と答える児童の割合 ③「参加前に比べて学校の授業がわかるようになった」と回答する受講者の割合 ④「子どもの感性が育まれるようなサポートができている」と感じる教員の割合	①②④90%以上 ③60%以上

経営課題2 子ども・青少年が安心して教育を受け、成長できるまち 戦略2-2 子育てしやすく、すべての子ども・青少年が健やかに育つ環境づくり

具体的取組2-2-2 児童虐待防止対策の促進



専門技術や知識を有する職員を配置し、関係機関と連携して訪問支援を行うなどにより、早期発見・対応に努め、児童虐待の未然防止やリスクの軽減を図ります。

令和4年度の取組内容（予算額 12,712千円）

- 児童虐待の未然防止やリスクの軽減を図るため、社会福祉士等の専門技術や知識を有する職員2名等を配置して、ヤングケアラーを含むハイリスクケースまたは潜在的に虐待リスクの高い家庭等を早期に発見し、早期対応
- 関係機関等が虐待を受けている子ども等に関する情報や考え方を共有し、適切な連携のもとで対応していくための区要保護児童対策地域協議会を運営し、その子どもをはじめとする支援対象児童等の早期発見や適切な保護

〈参考〉区政会議意見

- ・大阪市でもヤングケアラーの調査を行うことになっているが、年齢や成長の度合いに見合わない家事や介護などを担っているヤングケアラーの子どもがいると思うので、その問題についても取り組んでほしい。



目標(プロセス指標)	目標値
専門職等のアウトリーチ(訪問支援)により、支援を行う必要のある対象者のうち区役所サービスや関係機関につなげることができた割合	80%以上

具体的取組3-1-1 みんなで支えあう地域づくり



誰もが幸せに暮らせるまちをめざして、地域にかかわるすべての人や団体等が連携・協働して、環境の変化に応じた地域福祉活動に取り組むとともに、地域の包括的な支援体制の充実に努めます。

令和4年度の取組内容（予算額 36,839千円）

- 福祉課題・ニーズ把握とサービス提供
 - ・要援護者の実態把握などから地域の福祉課題やニーズの把握を行い、地域自らが見守り体制等を構築し、新たなネットワークづくりができるよう支援
- 地域による見守りネットワークの取組みへの支援
 - ・認知症高齢者等に対する見守りなど、地域による見守りネットワークの取組みを支援〔ボランティア活動、協力事業者・協力者（個人）の増進〕
- 新たな活動への支援
 - ・区社会福祉協議会と連携し、新たな地域福祉活動の担い手や取組みを支援



戦略3-1の具体的取組を追加するとともに、取組内容を整理しています。

〈参考〉区政会議意見

- ・経営課題3に「地域福祉計画の推進」の項目を追加し、内容も充実してほしい。
- ・高齢者、特に後期高齢者で、家族やヘルパーの支援を受けていない一人暮らしの方などへもきめ細かな支援が必要。
- ・コロナ禍で地域でのつながりづくり、要援護者の社会参加の場づくりが困難な状況にあるので、新たな発想と取組が必要。

目標(プロセス指標)	目標値
要援護者本人やその家族等に対するアンケートにおいて「地域などの見守りにより安全・安心を感じるようになった」と回答した方の割合	70%以上

具体的取組3-2-1 区民との協働による阿倍野区健康づくり推進事業



区民一人ひとりの健康意識を高め、「新しい生活様式」を取り入れるなど感染症予防に配慮した方法で、主体的に健康づくりに取り組めるよう支援します。また、「あべのウォーク」「いきいき百歳体操」の新規参加者の開拓に向け、広報紙・ホームページ・SNSなどの活用により工夫した発信に努めます。

令和4年度の取組内容（予算額 174千円）

- 阿倍野区ならではのウォーキングイベントの開催、企画・運営等を担うサポーターの育成
- 大阪府の健活マイレージ「アスマイル」の活用推進に係る周知
- いきいき百歳体操の継続支援

〈参考〉区政会議意見

- ・地域の実情に応じた阿倍野区独自の取組みを続けてほしい。



目標(プロセス指標)	目標値
ウォーキング大会参加者のうちウォーキング大会が運動の習慣化につながると答えた方の割合	70%以上

具体的取組4-1-3 新たな地域コミュニティ支援事業



身近な地域の課題等の解決に向け、さまざまな活動主体の協働・連携による地域活動を支援します。
また、コミュニティづくりの形成を目的に全区民を対象に、地域活動団体等と協働しながら誰もが楽しめる交流の場を提供します。

令和4年度取組内容（予算額 14,170千円）

- 中間支援組織（まちづくりセンター）を活用した地域活動協議会の自律運営にかかる支援
- 地域活動協議会の活動状況や自律の状況の把握などを通じて、若い世代など幅広い市民参画の促進、新たな担い手の発掘や地域における担い手のスキルアップに向けた支援
- あべのほっとカフェ（オンライン併用）、地域活動フォーラムを実施し、担い手確保の発掘や地域の横のつながり、企業や他団体との連携を目的とした交流の場の提供



あべのほっとカフェ オンライン

〈参考〉区政会議意見
・既存の団体と新しい層との間の交流がうまくいくよう取り組んでほしい。



地域活動フォーラム「あべのほっとカフェ～Special～」

目標（プロセス指標）	目標値
①まちづくりセンター等の支援を受けた団体が、支援に満足している割合	①80%以上
②地域活動協議会において、地域活動に新たな担い手が増えてきたと感じる割合	②55%以上

具体的取組4-2-1 あべのブランド・魅力向上への取組み



区内外から人が集い、にぎわいにあふれ、美しくうおいのあるまちづくりを進めるため、区内の魅力資源を「あべのブランド」として積極的にアピールするなど、誰もが自慢しなくなる魅力情報の発信に努めます。

令和4年度取組内容（予算額 4,238千円）

- あべのの魅力をあらためて発見していただけるよう、景観資源や商店街などの魅力資源をあべのの「お宝」として「あべのdakara（宝）」として発信し、あべのの魅力あるお店や商品、区内外に誇れる企業などをアピールし、今後さらにスポットを増加
- 各商店街等地域団体等が実施する魅力ある取組みの発信
- おさんぽマップを活用しながら、デジタルスタンプラリーやおさんぽイベント等の阿倍野区内の魅力ポイントを発信
- 阿倍野区を花で彩りのあるまちにするため、花づくり拠点で種から苗を育て、小学校、保育所、公園、商店街などの最終配置場所へ配置し育成、管理

〈参考〉区政会議意見
・「あべのブランド」の発信には、さらに磨きをかけてほしい。
・阿倍野の魅力を区民自らが発信したくなるような土台を作っていけたらと思う。



おさんぽマップ

目標（プロセス指標）	目標値
「路面電車の走るあべの筋」などの都市景観資源の活用や、地域団体・企業等によるイベント等の魅力発信の取組みにより「あべのの魅力が十分発信できている」と思う区民の割合	60%以上

具体的取組5-1-2 区政情報の効果的な発信



区民が必要な区政に関する情報を広報紙(全戸配布)、広報掲示板、ホームページ、SNSを活用してきめ細やかに発信します。

令和4年度の取組内容 (予算額 19,405千円)

- 広報紙を全戸配布(全世帯及び事業所で約62,000)
- ホームページ、SNS(Twitter、Facebook、LINEなど)、広報掲示板で迅速に情報発信
- YouTube動画を毎月配信



〔参考〕区政会議意見

- ・オンラインや動画配信は良い取組みだと思う。
- ・コロナの影響を受ける中、オンラインによる工夫は伺えるが、その恩恵を受ける人は限定的である。
- ・紙媒体での情報発信を含めて、区民に伝わってこそ意味がある。
- ・広報あべのを全戸配布していることは評価できる。

目標(プロセス指標)	目標値
区の様々な取組み(施策・事業・イベントなど)に関する情報が、区役所から届いていると感じる区民の割合	50%以上

具体的取組5-2-1 行政手続きのオンライン化と窓口対応の改善



利便性の高いサービスを提供できるよう、オンライン化を進めるなど、区民にとってわかりやすく利用しやすい窓口の実現に取り組めます。

令和4年度の取組内容 (予算額 379千円)

- 接遇研修や若手職員人材育成研修の実施
- 窓口対応等にかかる来庁者への調査(オンライン併用)や「今月の目標」来庁者アンケートの実施
- 来庁前予約システムやLINEチャットボットを利用した窓口案内の本格実施



庁舎内の案内表示等を、大きく見やすいものにするなど、工夫を行っています！



住民票の写しの交付請求、児童手当の申請、各種検診の申込みなどの手続きがオンラインで可能です！



今後、来庁前予約システムの導入窓口の拡大等を検討しています！

〔参考〕区政会議意見

- ・区としてオンラインも有効活用していることは評価できる。
- ・区役所の窓口対応に関するアンケートの結果からも満足度が上がっている。



「今月の目標」来庁者アンケート

区役所業務の格付けにおける区役所来庁者等に対するサービスの格付け結果で、8年連続「☆☆(2つ星)」：民間の窓口サービスの平均的なレベルを上回るレベル」という評価をいただきました！

目標(プロセス指標)	目標値
区役所を過去1年間に利用した区民のうち、案内サービスや窓口、電話などの対応が良いと感じた区民の割合	80%以上